

全財務局 管内経済情勢報告

	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回との 基調比較	全局総括判断の要点
全局総括	新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約、原材料価格高騰の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約、原材料価格高騰の影響が引き続きみられるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	→	個人消費は、感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、一部に供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
財務局名	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回との 基調比較	各財務局の総括判断の要点
北海道	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症や供給面での制約、原材料価格上昇の影響がみられるなか、一進一退の状況にある	↔	個人消費は、感染症の影響が続くなか、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、感染症の影響が続くなか、持ち直しの兆しがみられる。観光は、感染症の影響により厳しい状況にあるなか、一進一退の状況にある。
東北	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	↔	個人消費は、新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、電子部品・デバイスが遠隔機器向けなどで好調となっているほか、生産用機械が海外の設備投資需要を背景に高水準となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
関東	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	→	個人消費は、家電販売額、ホームセンター販売額が前年を下回っている一方で、スーパー販売額、百貨店販売額などが前年を上回っているほか、宿泊や飲食サービスで持ち直しの動きがみられるなど、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、供給面での制約の影響がみられるなか、生産用機械、電気機械が増加しているものの、輸送機械、化学が減少しているなど、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。
北陸	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	→	個人消費は、ドラッグストア販売が順調となっており、百貨店・スーパー販売が持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、生産用機械が拡大しつつあるほか、電子部品・デバイスが持ち直しつつあることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
東海	新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、不安定ながらも緩やかに回復している	新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、不安定ながらも緩やかに回復している	→	個人消費は、感染症の影響を受けるサービス消費等で弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、供給面での制約等の影響がみられるなか、自動車関連を中心に回復の動きに一服感がみられる。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
近畿	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直している	→	個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる。
中国	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、横ばいの状況にある。生産活動は、供給面での制約の影響がみられるものの、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
四国	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	↔	個人消費は、スーパーが堅調であるものの、コンビニエンスストアが持ち直しに向けたテンポが緩やかになっており、観光等が弱い動きとなっていることから、全体としては、感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、輸送機械で弱含んでおり、電気機械、汎用・生産用機械で持ち直しのテンポが緩やかになっていることから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
九州	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける宿泊などに弱さがみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、化学・石油製品や輸送機械に弱さがみられるものの、汎用・生産用・業務用機械や電子部品・デバイスが好調に推移していることから、持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、有効求人倍率が上昇するなど緩やかに持ち直している。
福岡	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
沖縄	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポに一服感がみられる	→	個人消費は、百貨店・スーパー販売額は集ごもり需要などから引き続き急激に回復しているほか、コンビニエンスストア販売額は前年を上回っているものの、ドラッグストア販売額、新車及び中古車販売台数は、前年を下回っている。観光は、感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

(注) ※ 4年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断。
※ 下線部が基調判断。